



広 い 心

学校便り 7号
令和7年 6月27日
宮古島市立 狩俣小学校
発行者：校長 喜屋武真史

親子ハミガキ教室



6月12日(木)、1,2年生と1年生の保護者を対象に親子ハミガキ教室を実施しました。この行事は、虫歯の予防のため、学校歯科医の岡村先生から正しい歯磨きの仕方や虫歯を予防するためのポイントを教えていただくことを目的としています。虫歯は「砂糖、歯垢(プラーク)」が、歯に残ることで進行していくため、歯磨きで、しっかり落としていくことが大事だそうです。子供たちは染め出しを使って、自分の歯のどこが磨けていないのかを知る体験も行いました。ちなみに、3年生以上は養護教諭の美乃先生が歯の健康週間の特設授業として、歯の健康についての指導をしております。ご家庭でも話し合ってみてください。



プール開き



6月19日(木)、全学年によるプール開きを行いました。暑い季節になり、水泳の授業を待ち遠しく感じていたであろう子供たちの「はやる気持ち」を抑え、まず最初に安全指導(体育主任)や安全祈願(校長)などを行いました。さらに今年は、体育委員会児童による安全祈願として「スタンバイ」という演武も行われました。これは、かつて宮古水産高校の遠洋漁業実習で伝統的に行っていたものだそうで、地域に住む元自治会長の久貝正吉さんが歌を歌ってくださり、子供たちも気合を入れて踊りました。その後は、早速練習に励み、その日初めて25mを泳げるようになった子もいました。万が一の時に、自分の身を守っていけるよう、泳力を高めていってほしいですね。

